

令和 2 年 4 月 17 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学医学・病院管理部
事務課長 浅野 郁一 電話 : 052-858-7104
(名古屋市政記者クラブと同時発表)

個人情報が含まれる文書の紛失について

名古屋市立大学病院（病院長 小椋祐一郎、名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 番地）において、個人情報が含まれる文書を紛失する事案が発生しましたので、市の報道対応に則り、下記のとおりご報告します。

記

1 紛失した個人情報

(1) 紛失した文書

遺伝子解析の同意書及び患者家族の既往歴を記した家系図（以下「家系図」という。）

(2) 文書に含まれる個人情報

患者及び家族 3 名の氏名、性別、生年月日、住所、患者との続柄、患者親族を含めた既往歴等

2 紛失の状況

- 令和 2 年 1 月 29 日 患者は先天性疾患があり、疾患名の判断を行うための遺伝子検査（研究目的の利用も含め）同意書及び家系図を、担当医が両親から取得した。その後、担当医は研究目的であるため、通常同意書保管場所には収納せず、一旦書類を医師カンファレンス室内の書類立てに置いた。
- 同年 3 月 17 日 担当医は同意書及び家系図を業務のため持ち出し、医師カンファレンス室の机の上に置いた。
- 同年 3 月 19 日 担当医は書類が机の上から無くなっていることに気付いた。1 週間ほど病棟ナースステーション内や研究室など、担当医の立ち回り先を探索したが発見できなかった。未だ文書の発見に至っていない。

3 発覚後の対応

- ・令和2年3月25日（水）19時頃
担当医から患者両親に説明し謝罪。
- ・同年3月26日（木）18時頃
診療科部長、担当医から患者両親に改めて謝罪。

4 再発防止策

- （1） 研究目的の同意書については、同意取得の説明対応を行う医師を定めてその医師が同意書の管理を行うこととし、多人数での取り扱いを行わない。
- （2） 個人情報管理の重要性について研修会等において、職員への周知徹底を行う。